

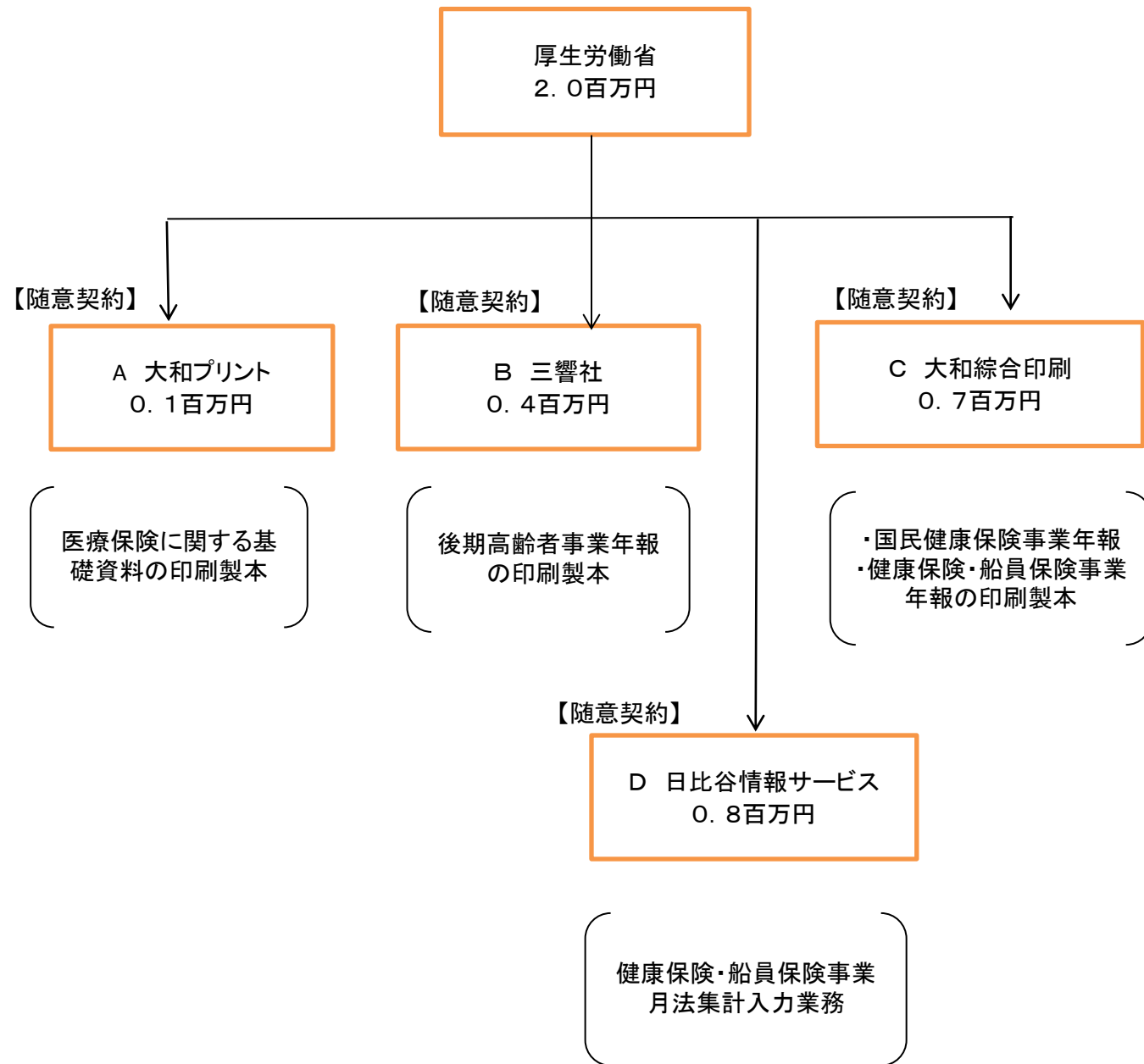
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	医療保険統計分析等経費		担当部局庁	保険局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	-		担当課室	調査課	秋田 倫秀		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-9-1 適正かつ、安定的・効率的な医療保険制度を構築すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	国民健康保険法第107条 高齢者の医療の確保に関する法律第135条 他		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	事業月報・年報等の作成・公表のため						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	医療保険制度を円滑に運営するため、各制度の事業状況等を把握し、月報・年報等についてとりまとめ公表する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	2.7	2.7	2.4	2.1	2.1
		補正予算					
		繰越し等					
	計	2.7	2.7	2.4	2.1	2.1	
	執行額	1.9	1.8	2			
執行率(%)	70	67	83				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	健康保険・船員保険事業月報・年報、国民健康保険事業月報・年報、後期高齢者医療事業月報・年報及び医療保険に関する基礎資料をとりまとめ公表	成果実績	種類	4	4	4	4
		達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	健康保険・船員保険事業月報・年報、国民健康保険事業月報・年報、後期高齢者医療事業月報・年報及び医療保険に関する基礎資料をとりまとめ公表	活動実績 (当初見込み)	種類	4	4	4	—
				(4)	(4)	(4)	(4)
単位当たりコスト	500,000(円/種類)		算出根拠 X(執行額: 2,000,000円) / Y(4種類)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	印刷製本費	1.2	1.2				
	雑役務費	0.9	0.9				
計	2.1	2.1					

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	各医療保険制度の円滑な運営は広く国民の求めるところであり、各制度の運営状況等を把握するためには、国費を投入しなければならない事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	事業状況の報告は、健康保険法施行規則及び船員保険法施行規則において、厚生労働大臣に報告することになっており、民間等に委ねることはできない。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	各医療保険制度の事業状況を把握し、各制度の運営及び制度改正等の資料として活用するために必要な事業であり、優先度は高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		×	会計法及び予算決算及び会計令に基づく少額の随意契約による。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	各種報告書等の配布部数の見直しを行いコスト削減に努めており、妥当である。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の適切な遂行について、必要な経緯に限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	当初の見積もり価格に対し、執行時点での価格の低下により不用額が生じている。	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	成果実績が目標に達しており効果的に実施できている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	見込みに見合った実績となっている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	取り纏めた月報・年報等について、厚生労働省のHP及び政府統計の総合窓口(e-stat)を活用し公表している。	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	<p>・健康保険・船員保険事業月報・年報 ・国民健康保険事業月報・年報 ・後期高齢者医療事業月報・年報 ・医療保険に関する基礎資料 について公表し、各制度の運営及び制度改正等の資料としてきた。今後も、精度の高い調査・分析を行い、各制度の運営及び制度改正等の資料として活用していく必要があることから、当該事業における経費は必要である。</p> <p>これまで各種報告等の配布先、配布部数を見直し、作成部数を減じて費用の精査をおこなっており、引き続き精査したい。</p>				
外部有識者の所見					
<p>執行率を勘案し予算額への反映が必要。(長崎、井出)</p>					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の改善	<p>外部有識者の意見を踏まえ、執行率を踏まえた予算額となるよう見直しが必要。</p>				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	<p>執行率を勘案し、25年度要求から要求額を縮減している。</p>				
備考					
<p>関連する過去のレビューシートの事業番号</p>					
平成22年	265	平成23年	236	平成24年	202

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. 大和プリント			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	医療保険に関する基礎資料の印刷	0.1			
計		0.1	計		0
B. 三響社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	後期高齢者事業年報の印刷	0.4			
計		0.4	計		0
C. 大和総合印刷			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	国民健康保険事業年報の印刷	0.5			
印刷製本費	健康保険・船員保険事業年報の印刷	0.2			
計		0.7	計		0
D. 日比谷情報サービス			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	健康保険・船員保険事業月報集計入力業務	0.8			
計		0.8	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和プリント	医療保険に関する基礎資料の印刷	0.1	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三響社	後期高齢者事業年報の印刷	0.4	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	大和綜合印刷	国民健康保険事業年報の印刷	0.5	随意契約	
2	大和綜合印刷	健康保険・船員保険事業年報の印刷	0.2	随意契約	

D.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	日比谷情報サービス	健康保険・船員保険事業月報集計入力業務	0.8	随意契約	
2					